

～心と心が響き合う～



令和 5 年 2 月 1 7 日
道 徳 通 信 No.7
道 徳 推 進 教 師

公正・公平に接する

道徳科の授業で「公正・公平・社会主義」について学ぶことはもちろん、学校の教育活動全体でも、自分の好き嫌いで物事を決めつけたり、偏ったものの見方をしたりということがないよう、各学級で指導しています。

○「特別の教科 道徳」の様子

4年2組での『いじりといじめのちがい(公平・公正・社会正義)』の授業の様子

※本時の学習は以下の視点で進めました。

- ・いじりも、相手を傷つける行為であることに気づく視点。
- ・誰に対しても分け隔てなく、相手を大切にしようとする視点。

公平・公正・社会正義の目標

低学年・・・自分の好き嫌いにとらわれないで接すること。

中学年・・・誰に対しても分け隔てをせず、公正、公平な態度で接すること。

高学年・・・誰に対しても差別をすることや偏見をもつことなく、公正、公平な態度で接し、正義の実現に努めること。



なかよし組での『これって不公平？(公平・公正・社会正義)』の授業の様子

※本時の学習は以下の視点で進めました。

- ・誰に対しても、周りの状況に左右されず、公平・公正に接することが大切だという視点。
- ・相手の立場になって考え、正しいことを行っていくことが大切だという視点。

